

令和2年度 シラバス

教科名	理科	科目名	生物	
履修学年	第3学年	類型等	理型(生物重視)	
単位数	4単位	使用教材	教科書:生物 改訂版(啓林館) 副教材:ニューステージ 新生物図表(浜島書店) リードα 生物基礎+生物(数研出版)	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・生物と遺伝子との関係性について学習し、生物体の成り立ちや生命を維持する共通の原理を理解し、生命現象を分子レベルでとらえることができるようにする。 ・生物の体内環境の維持について学習し、生物は外部環境の変化に対応して、安定した内部環境を維持したり、成長や器官の分化を調節したりすることを理解する。 ・生物の多様性と生態系について学習し、生物を集団のレベルでとらえて生物と環境のかかわりについて理解する。 			
履修上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・持参物：改訂版 生物改訂版（啓林館）、新生物図表（浜島書店）、授業プリント ・配布プリントは整理し管理すること。 			
学期	時期	単元名	学習内容	
1	中間 調査 まで	第1部 生命現象と物質 第1章 生命と物質 第2章 代謝 第3章 遺伝現象と物質	<ul style="list-style-type: none"> ・生命の基本単位である細胞は物質でできており、細胞のはたらきに伴う化学反応は物理や化学の法則に従って進行していることを学ぶ ・生物が外界から物質を取り入れて分解したり、新たな物質を合成したりして生きていることを学ぶ。 ・遺伝子の本体であるDNAの構造、遺伝情報の複製・転写・翻訳の仕組み、そして遺伝子発現の調節の仕組みを学ぶ。 	
	期末 調査 まで	第2部 生殖と発生 第1章 有性生殖と染色体の分離 第2章 動物の生殖と発生 第3章 植物の生殖と発生	<ul style="list-style-type: none"> ・植物と動物の生殖の方法の違いを様々な生殖の仕組みを比較しながら把握する。 ・動物の組織や器官がどのような仕組みで形成されていくのかを学ぶ。 ・植物の配偶子形成と受精、胚形成と花器官の分化について学ぶ。 	
2	中間 調査 まで	第3部 生物の環境応答 第1章 刺激の受容と反応 第2章 動物の行動 第3章 植物の環境応答	<ul style="list-style-type: none"> ・外界の刺激に対して生物がどのように応答し行動するのか、その仕組みについて学ぶ。 	
	期末 調査 まで	第4部 生物の進化と系統 第1章 生物の進化 第2章 進化とそのしくみ 第3章 生物の系統	<ul style="list-style-type: none"> ・生物が進化してきたことやその道筋について学ぶ。 ・進化はどのように裏付けられているのかということとその仕組みについて学ぶ。 ・生物の分類の方法、系統を明らかにする方法現在の生物の系統について学ぶ。 	
3	学年 末 調査 まで	第5部 生態と環境 第1章 個体群と生物群集 第2章 生態系	<ul style="list-style-type: none"> ・個体群レベルから順にそれぞれの段階で繰り返される生物の様々な営みと環境との関係について学ぶ。 	
評価 方法	① 関心・意欲・態度 (20)点	② 思考・判断・表現 (10)点	③ 観察・実験の技能 (10)点	④ 知識・理解 (60)点
	・提出物等	・小テスト等	・レポート等	・考査等